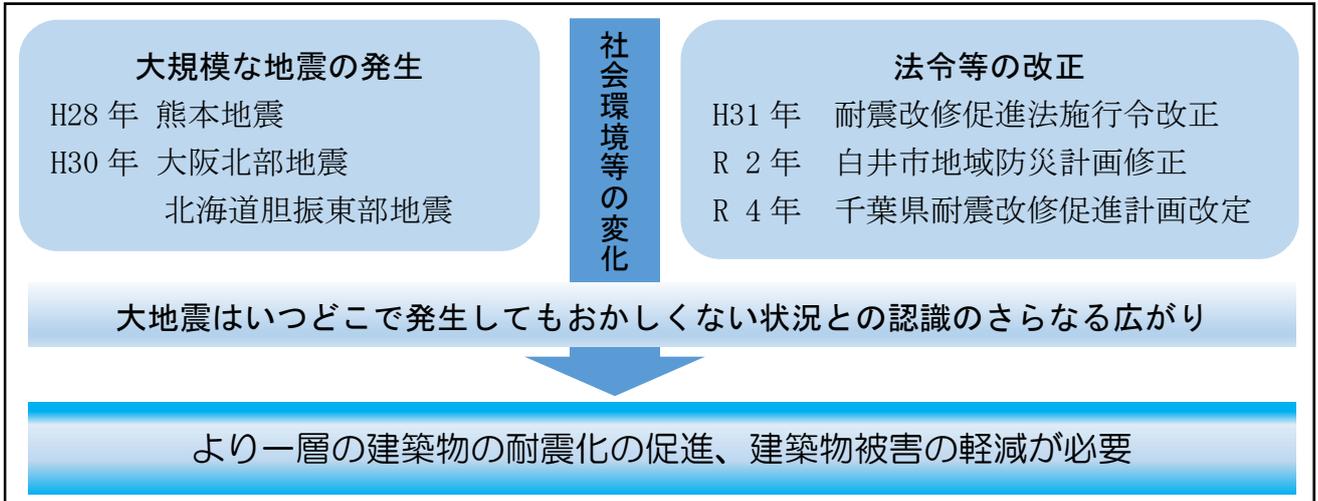


## 【改定】白井市耐震改修促進計画の概要



### ○見直しの背景と必要性について

大規模な地震はいつどこで発生してもおかしくありません。市ではこれまで前計画に基づき、市内の既存建築物の耐震診断や耐震改修などの耐震化施策を総合的に進め、耐震化率は向上したものの、未だ耐震化が必要な既存建築物は数多く残っています。



市は県と相互に連携を図り耐震化の施策を推進し、地震による建築物の被害を最小限に留め、市民の安全を確保していくため千葉県耐震改修促進計画の改定に合わせ、所要の見直しを行いました。

### ○主な改正内容

#### ・想定される被害及び耐震化の現状

##### (1) 想定される地震の規模及び被害状況

項目（抜粋）	（改定後）	（前計画）
想定震度（市全域）	震度6弱から6強	震度6強
建物全半壊棟数	2, 139棟	5, 324棟

##### (2) 耐震化の状況

項目（抜粋）	（改定後）	（前計画）
住宅 耐震化率	約92%	約88%
特定建築物耐震化率	約96% （市有特定建築物は100%）	約92% （市有特定建築物は約97%）
主な市有建築物耐震化率	約95%	約89%

#### ・目標値

項目（抜粋）	（改定後）	（前計画）
目標年度・住宅耐震化率	令和7年度に95%	令和2年度に95%
特定建築物の耐震化率	耐震化率の向上	95%
市有建築物	整備方針	速やかに耐震診断を行い、結果の公表に取り組む。小規模な建築物は、速やかな耐震化の方針及び整備目標を決定する。
	整備目標	令和7年度末までにおおむね完了
		特になし

